

1

NEWS

西野チームが優勝 第20回鮫川村民伝競走大会

村体育協会主催の「第二十回鮫川村民伝競走大会」は十一月二十七日、渡瀬小松呉服店前をスタート、役場前をゴールとする十一区間（二十一・八キロ）のコースで行われました。

大会には、各地区の体育協会から七チームが出場。レースは序盤からリードしていた西野チームが他のチームを寄せ付けないレース展開で見事優勝を果たしました。



上…元気よくスタートする小学生男子
下…西野チームアンカーの田子拓人選手

成績は次のとおりです。

▼総合順位 ①西野（1時間24分52秒）②東石（1時間25分37秒）③中野（1時間28分05秒）④西山（1時間29分44秒）⑤富田（1時間29分57秒）⑥渡瀬（1時間36分54秒）⑦青生野（1時間39分13秒）

▼区間賞（敬称略） 1区：目黒司（西野）／2区：前田なつき（東石）／3区：緑川勝寿（富田）／4区：薄井歩（中野）／5区：三瓶浩斗（東石）／6区：前田あゆみ（東石）／7区：諸橋忠男（東石）／8区：宗田真也（中野）／9区：江田和彦（西野）／10区：前田大樹（東石）／11区：田子拓人（西野）

3

NEWS

歌や劇を元気に披露 こどもセンターお遊戯会

さがわこどもセンターのお遊戯会は十二月十九日、同センター体育館で行われました。お遊戯会は幼稚園・保育園合同で実施。ばら・あやめ組の園児による「はじめのことば」で発表が始まりました。発表は、歌や劇、合奏などクラスごとに

工夫を凝らした演技を披露しました。子どもたちは、練習した成果を保護者の前で元気に発表し、子どもや孫の成長を見守るお父さん、お母さんたちが発表ごとに大きな拍手をおくっていました。



写真：左上…はじめのことば（ばら・あやめ組）／左下…こびとのくつや（さくら組）
右上…ねずみのよめいり（うめ組）／右下…しんせつなともだち（こすもす組）

2

NEWS

富田げんき支援隊を結成 富田夢づくり協議会高齢者支援部会

富田区のひとり暮らしの高齢者世帯を支援する「富田げんき支援隊」の出発式が十二月八日、



お年寄りを支援するために結成された支援隊

富田区集落センターで行われました。

富田地区は、県地域づくり総合支援事業の補助を受け、昨年八月に富田夢づくり協議会を設立。交流、伝統文化継承、高齢者支援、特産品開発、里山公園整備の五事業部で構成する専門部会を設け、五か年計画で「水源の里 富田地区地域再生事業」に取り組んでいます。これまでに富田八朔踊りの協力や菅生館の整備などさまざまな活動を行っています。

支援隊は、同協議会高齢者支援部会の会員六人が結成。七十五歳以上のひとり暮らし世帯を訪問し、世間話や困りごとの相談をし、高齢者が安心して生活できる地域を目指します。



高齢者宅を訪問する隊員

4

NEWS

保健衛生事業に貢献 県南地区保健衛生功労者等表彰



県南地区保健委員会連合会長表彰を受賞した鈴木赤坂中野区長

地区の衛生組織活動を積極的に推進された赤坂中野区「元気会」（鈴木三千男赤坂中野区長）と地域の保健衛生の発展や向上に尽力された高杉タカ子さん（大竹）が県南地区保健委員会連合会長表彰を受賞しました。

表彰式は十一月二十七日、県南保健福祉事務所で開催された、県南地区保健衛生功労者等表彰式および研修会の席上で行われ、受賞した個人や団体に賞状が贈られました。

5

NEWS

金澤寿さん（福原）が 県体育指導委員功労者表彰を受賞



賞状を手にする金澤さん

福島県体育指導委員研究大会が十一月二十七日、二十八日の二日間、白河市中央体育館で開催され、その席上で、村体育指導委員の金澤寿さんが県体育指導委員連絡協議会功労者表彰を受賞しました。

表彰は、多年にわたり地域における生涯スポーツの普及と振興に尽力された功績を表彰するものです。金澤さんは、平成十一年四月から村体育指導委員に任命され、現在、村体育指導委員会会長として活躍しています。



【写真上】
設置場所 真坂農村公園内
点灯期間 12月13日(日)～1月末日
点灯時間 午後4時30分～10時
設置団体 真坂三矢会 (矢吹一男会長)



【写真上】
設置場所 村農村体験交流施設「山王の里」
点灯期間 12月9日(水)～1月中旬
点灯時間 午後5時～午前0時
設置団体 さめがわライフサポート (蛭田晃代表)



【写真左】
設置場所 やすらぎ公園 (金澤清和氏宅入口付近)
点灯期間 12月20日(日)～1月20日(水)
点灯時間 午後5時～9時
設置団体 大根屋敷集落「やすらぎ会」



【写真下】
設置場所 鯉川村商工会館
点灯期間 12月19日(土)～1月中旬
点灯時間 午後6時～9時
設置団体 村商工会青年部 (須藤重晴部長)

10

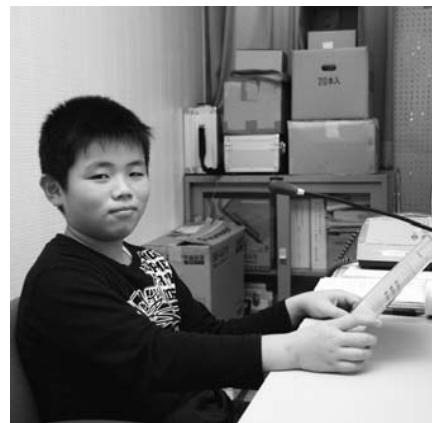
NEWS

年末年始を明るく照らす 村内5か所でイルミネーション点灯

村内に五つのイルミネーションが点灯し、色とりどりの光で年末年始を明るく照らしています。今年もこのイルミネーションのように輝く一年でありますように…。



【写真上】
設置場所 遠ヶ竜ふれあい公園内
点灯期間 12月19日(土)～1月11日(月)
点灯時間 午後5時～午前0時
設置団体 中山間交付金事業・遠ヶ竜集落協定(森元良会長)



マイクに向かう山形くん

8

NEWS

午後4時になりました… 冬休みの「声」は青生野小の山形くん(6年)

「児童生徒のみなさん、午後四時になりました。交通事故に

気をつけて家に帰りましょう。…」冬休み期間中の夕方四時に流れる防災無線の放送は毎年、村内の小学生がアナウンサーを務めています。今年の冬休みの「声」を担当したのは、青生野小六年の山形美貴くんです。十二月十日、役場放送室で声を録音した山形くんは、「声の大きさや速さに注意してがんばりました。おもしろかったです。」と、録音の感想を笑顔で話してくれました。



手作りの豆腐と野菜で豚汁を作った収穫祭

9

NEWS

自分で育てた野菜のお味は？ 青生野小学校で収穫祭

青生野小学校は十二月四日、農業体験の総仕上げとして収穫

祭を行いました。「まめで達者な人」になろうと児童が野菜づくりに挑戦。岡部喜一郎さん(青生野)の指導を受けながら、大豆やエゴマ、ミニトマトなど六種類の野菜を栽培しました。収穫祭前日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」で収穫した大豆を使い、児童が豆腐を作りました。収穫祭では手作りの豆腐と野菜で豚汁を作り、収穫の喜びを味わいました。

6

NEWS

登山を通して親睦深める YAMA大好き苦楽部が中山(なかやま)登山



中山山頂で(記事・写真提供…YAMA大好き苦楽部)

「YAMA大好き苦楽部」(本郷市内の登山愛好者で組織する弘義会長)では十月二十四日、今年第六回目の登山として、会員七人で下郷町の「中山」(標高七五六m)に登りました。紅葉の登山道を登り、頂上に着くと下郷町の景勝地「塔のへつり」が足元に、九月に登った小野岳が目の前にそびえ、遠くには二岐(ふたまた)山も臨むことができました。季節の関係で植物群は見られませんでした。が、帰りには観音沼森林公園周辺の紅葉を楽しみ帰宅しました。

7

NEWS

年末年始を無事故で 宿ノ入地内で交通安全テント村



事故防止を呼びかける関係者

交通安全協会鯉川支部と村交通安全対策協議会主催の「交通安全テント村」は、年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動期間中の十二月十一日、赤坂中野字宿ノ入地内の交差点で繰り広げられました。テント村には交通安全関係者約三十名が参加。鯉川駐在所で出発式を行ったあと、通行するドライバーにチラシやティッシュを配り、年末年始の安全運転を呼びかけました。